

# CUCM for IM & Presence サービスでの DNS SRV の設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[DNSサーバを設定して下さい](#)

[CUCM サーバを設定して下さい](#)

[IM 及び存在サーバを設定して下さい](#)

[シグナルパス](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

この資料は IM のサーバ ( DNS SRV ) レコード及び存在の Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) SPA インターフェイス プロセッサ ( SIP ) トランクの設定をドメイン ネーム システム ( DNS ) 説明したものです。

高可用性の目的で、倍数 IM 及び存在 Server ノードは IM で宛先設定されず及び存在は CUCM のトランクを送達します。最大 16 宛先 IP アドレスは SIP トランク の 設定に追加することができます。ただし、管理者は IP アドレスの代わりに SRV レコードがより管理し易いので、SRV レコードの使用を好みます。SRV レコードは DNSサーバで読み込まれ、DNS SRV レコードを SIP トランク 宛先を指すときこうして中央集中型管理は実現します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- DNS SRV
- Cisco IM 及び存在サーバ
- Cisco Unified Communications Manager

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- アクティブ ディレクトリ 2008 年のおよびそれ以降
- CUCM バージョン 10
- IM 及び存在サーババージョン 10

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定

注: このセクションで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) ( [登録](#) ユーザ専用 ) を使用してください。

### DNSサーバを設定して下さい

DNSサーバを設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. 主要な DNS ドメインの下で 2 つの DNS サブドメインを作成して下さい- 1 つのドメインは CUCM サーバからの SRV クエリによって使用され、第 2 ドメインは IM 及び存在サーバによって問い合わせられます。この例では、CUCM および IM 及び存在サブドメインはデモのためのテスト ラボで作成されました。
2. この正確な形式の DNSサーバのこれらの SRV エントリを追加して下さい:  
\_sip.\_tcp.subdomain1.domain\_sip.\_tcp.subdomain2.domain  
テスト ラボでは、ドメインは次のとおりです:\_sip.\_tcp.cup.ccie.com\_sip.\_tcp.cucm.ccie.com
3. SRV がネットワークから解決可能であるかどうか確認して下さい。DNSサーバ IP アドレスおよびドメイン名は Unified Communication コミュニケーション・サーバで設定する必要があります。Microsoft Windows コマンド プロンプトからの SRV ルックアップを確認するために、**nslookup** コマンドを入力して下さい。  
nslookup  
set type=srv  
sip.\_tcp.cup.domain.com  
たとえば、このコード例を参照して下さい:

### CUCM サーバを設定して下さい

CUCM サーバを設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. CUCM の SIP トランクを作成して下さい。ここに示されているように SIP トランクの宛先アドレス フィールドの SRV レコードを追加して下さい:注: SRV レコードの **subdomain.domain** 部品だけここに追加する必要があります。要求を生成する場合の SRV 要求への CCMサービスプレフィックス\_sip.\_tcp。
2. SIP トランク の 設定を保存して下さい。
3. SIP トランクをリセットします。この場合 CUCM サーバはここに示されているように DNSサーバに DNS SRV クエリを転送します。
4. **IM および存在**が CCMサービスパラメータ設定 の ページのトランクを送達するように SIP トランクを設定して下さい。

## IM 及び存在サーバを設定して下さい

IM 及び存在サーバを設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. IM 及び存在サーバ管理 ページから、**存在 > 存在ゲートウェイ**を選択して下さい。ここに示されているように CUCM 存在ゲートウェイを設定して下さい。この設定はからの電話存在が受け入れられるサーバを規定します。注: CUCM SRV レコードの完全な名前は存在ゲートウェイコンフィギュレーションに追加する必要があります。
2. IM 及び存在サーバで、**システム > サービスパラメータ**を選択して下さい。ここに示されているように Cisco SIP プロキシ パラメータ設定 の ページの SRV クラスタ名を規定して下さい。

## シグナルパス

このセクションはこの設定に関連する異なるコンポーネント間のシグナリングに関して情報を提供します。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。